

いいトコPhoto



ん?みんな私の顔を見て
どうしたの?

おいしい跡

本人は気付いていませんが、
おいしい跡がくっきり。
笑わせてくれてありがとう!

●ゆうゆママ (東町)



東川の春

日差しが暖かいある日、東
川の川べりを散歩していたら
珍しいシラサギの親子に
出会いました。

●吉井十郎 (牛沼)

お兄ちゃんだよ〜

家族が増えました〜♥

「僕の腕の中が一番でしょ?」と
抱っこしたがるお兄ちゃん。弟も
まんざらでもなさそうです (笑)

●はるちゃん (本郷)



本の海に溺れる

東所沢和田にオープンした
ところざわサクラタウンへ。
たくさんの本に囲まれて、
家族で楽しめました♪

●みち (向陽町)

いいトコ作品集



▶ コロナに負けず
一人一人が健康に気
を付けましょう
● 斉藤秀子 (下安松)

誰でもエッセイ

書物の山を脳内へ

子どもの頃から勉強は嫌いではな
かった。問題集は全問正解するまで
何度も解いたし、教科書の大事なと
ころは、紙の窓を作って隠して何度
も読んだ。

しかし高校に入ると、以前ほどの
「分かるまで何度でも」の根性がな
くなってしまった。勉強以外に時間
を使うようになり、好きな音楽を聴
き、ラジオを録音して自分だけのベ
スト版を作ってみたり。5000ペー
ジもある本を一夜で読み切ったりも
した。その時はやりたいことをやっ
たのだから後悔はないはずだが、今
になって「もっと勉強しておけばよ
かった」と不完全燃焼を感じる。

我が子は高校1年と3年。勉強よ
りも圧倒的にそれ以外のことに時間
を使っている。そんな彼らのそばに
は手付かずや途中で進められた問
題集が。もったいない!

今年は、勉強への不完全燃焼を解
消すべく、以前の自分のように、彼
らの問題集を全て自分の脳へ回収し
てみようと思う。

3月号のテーマ ● 「ブチぜいたく」
締め切り ● 2月10日(水)

何かと我慢が必要なコロナ禍。
自分へのご褒美、これのためなら
頑張れる!といったエピソードを
送ってね♪



テーマ
「今年コツコツと
やりたいこと」

スクラッチアート

母大好き (北原町)

昨年の後半から始めたスクラッチ
アート。なぜかはまってしまい、時
間を見つけては日々作っています。
黒いスクラッチ面の下にさまざま
な色が隠れていて、ペンで削るとカ
ラフルな絵が描けるスクラッチア
ート。出会いは、体調を崩して入院し
た病院での作業療法でした。ネット
で検索すると、色んな種類があるの
にびっくり。退院後も続けています。
難易度や楽しみ方はさまざま。美
術は苦手ですが、ひたすら削るのが
性に合うようです。肩は凝るけど、
これからも続けていきたいです。



▲カラフルなスクラッチ
アート。細部にこだわった力作です!

短歌をコツコツと

まよのまるみ (小手指町)

大学の国文科で雅な世界に親しん
だものの、就職を境に文学からはし
ばらく遠ざかっていました。そんな
私の心の殻をガツンと割ってくれた
のが、俵万智さんの『サラダ記念
日』。20代女子の日常や恋愛を瑞々
しい言葉で綴った短歌は、キラキラ
した潤いで心を満たしてくれました。
あれから30数年。昨年12月に作家
さんのオンライン講座を受講して、
「短歌ってやっぱりいいな!」と実
感。コツコツと創作を始めました。
何でもない日常に短歌のネタを探し
始めるとは、去年の今頃は思っても
いませんでした。短歌に出会ったあ
の時の潤いを再び感じられますよ
うに...